

## 上牧デイサービスセンター

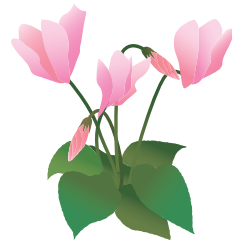
上牧デイサービスセンターでは認知症予防、身体向上など人生を健康に過ごせるヒントがたくさんあります。その他のサービスもたくさん提供させていただきますので是非、来所してください。  
体験・見学も受け付け中ですので、お気軽にお越しください☆

## 東大寺デイサービスセンター

東大寺デイサービスでは、スポーツジムのように運動マシンを使ったり、運動することで元気になっていただくことを目的としています。同じ目的を持った同年代の仲間と共に、体力・筋力向上を目指しませんか？また定員は18名と小規模ですので、アットホームな雰囲気です。  
☆体験利用や見学等も、随時募集していますのでお気軽にお電話ください。☆

## 水無瀬ケアセンター

毎日寒い日が続いていますが、皆さま体調はいかがでしょう？  
水無瀬ケアセンターでは寒さに負けず、事務所前には多肉植物や色とりどりのお花が咲いています。お近くを通られた際には見に来てくださいね。



## 介護老人保健施設若山荘

### 歩行訓練に特化した短時間デイケア（マーチ）

定休日 : 日曜日  
時間 : 13:30～14:30  
定員 : 5名

ご自宅まで車で送迎致します。



気軽に担当（075-961-6789 林・横田）まで  
お問い合わせ下さい。。

### ご利用者の声

1時間ですが、しっかり運動できるので満足です

75歳 男性



杖なしで歩けるようになりました

79歳 女性

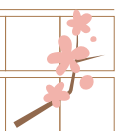
理学療法士の方のアドバイスで  
姿勢が良くなった

82歳 女性



編集

後記



今回は島本町近郊の歴史をご紹介させていただき、改めて地域の魅力を感じました。春になったら、歴史や自然を探して散策などいかがでしょうか。

今回もお読みいただきありがとうございました。

広報誌清流 編集部

2023年冬号 Vol.23

発行元

医療法人 清仁会 広報委員会 介護部門



<https://minasehp.jp/>

ホームページでも  
最新トピックスを公開しています。

# Seiryu 清流

広報誌 Vol.23



利用者がデイサービスセンターに通所され作られた作品です。  
鍋敷き、巾着袋、ハンカチ、お手玉です。

私たちは、「安心」の二文字をモットーに、  
地域社会の発展と皆様の健康を守るために  
よりよい医療・福祉サービスを提供します。



## 近郊の歴史

### 「山崎の戦い（天王山の戦い）」

今回は、1582年（天正10年）6月13日に羽柴（豊臣）秀吉と明智光秀が戦った世に名高い『山崎の戦い（天王山の戦い）』を取り上げてみました。

秀吉が天下を取る足掛かりになったこの戦いですが、天王山の占有が雌雄を決したと伝えられていることから『天王山の戦い』と言われています。天王山という言葉は、今でも勝負の重大な分かれ目で使われていますね。ただ天王山の山裾には、秀吉方の武将の羽柴秀長（秀吉の実弟）、黒田孝高（官兵衛）、神子田正治が布陣していましたが、天王山が主戦場になった事実はなく、合戦自体は、円明寺川（現：小泉川）を挟んだ一帯（大山崎JCTあたり）が戦いの場だったようです。京都縦貫道の高架下にある『天王山夢ほたる公園』には天下分け目の古戦場の石碑が建っています。秀吉の本陣は宝積寺に置かれ、一方の明智光秀の本陣は境野古墳（サントリービール工場の裏手）に置かれたのが今までの定説でしたが、近年の発掘調査により恵解山古墳（長岡第八小学校、立命館中学・高校隣接）が有力となっています。皆さんがお住まいの近くにも歴史の舞台になった多くの旧跡がありますので、天気の良い日に散策され、往時に思いを馳せられてはいかがでしょうか。

（上牧ケアプランセンター 渡邊）



天王山の戦いが行われていた場所からの現在の景色



山崎合戦古戦場跡を記す碑

### 「東大寺」

東大寺デイサービスの所在地でもある東大寺地区は、水無瀬川から平野部に入り、川の左岸・JR京都線を挟んで西側が東大寺1丁目、山側が2丁目、右岸は名神道路までが3丁目、山側が4丁目です。東大寺3丁目には、『東大寺水無瀬荘の跡』の碑が立っていますが、現在この辺りは住宅地となっており、荘園の名残は全くみられません。正倉院に残る日本最古の絵図の一つ『摂津国水無瀬絵図』を見ると、当時の風景や荘園の大きさ、田畑の状況などが一目でわかります。水無瀬荘は、奈良東大寺造営中の天宝勝宝年間（749～756年）に聖武天皇（東大寺領時上皇）の勅によって与えられたと言われています。この地は水陸交通の要所でもあり、西日本諸国の荘園・封戸から奈良東大寺に運ぶ物資の中継基地として着目されていたと考えられます。

また、明治時代には廃藩置県により、明治4年10月に国境棒石が水無瀬川に建てられ東大寺村は京都府に編入されましたが、村民の反対があり、明治6年7月に国境棒石が山崎明神川に移され大阪府へ編入されたという経緯があるそうです。

調べてみるとその地域ごとに色々と歴史があるものですね。皆さんも、東大寺周辺を訪れて当時の風景を想像してみてもはいかがでしょうか。

（上牧デイサービスセンター 中谷）



## 新人職員の紹介



**所属**  
上牧デイサービスセンター

**氏名**  
市川 文（看護師）

**座右の銘**  
努力は必ず報われる



**所属**  
上牧デイサービスセンター

**氏名**  
森部 真帆（介護福祉士）

**座右の銘**  
失敗することを恐れるより何もしないことを恐れる



**所属**  
東大寺デイサービスセンター

**氏名**  
井谷 拓也（柔道整復師）

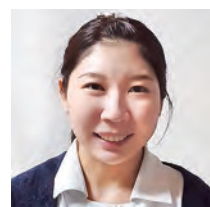
**座右の銘**  
継続は力なり



**所属**  
介護老人保健施設若山荘

**氏名**  
中川 有紀子（看護師）

**座右の銘**  
経験は価値ある財産



**所属**  
介護老人保健施設若山荘

**氏名**  
濱崎 あずさ（看護師）

**座右の銘**  
継続は力なり



**所属**  
水無瀬訪問看護ステーション

**氏名**  
冷水 美幸（看護師）

**座右の銘**  
好きこそ物の上手なれ



## SEIJIN-KAI 数珠つなぎ

『SEIJIN-KAI数珠つなぎ』はいろいろな部署で働く職員に、自由に話してもらうコーナーです。この欄を通じて、少しでも清仁会を身近に感じていただければ幸いです。

### 第2回

河中 友紀子（Yukiko Kawanaka） 東大寺デイサービスセンター 所長

ー休日の過ごし方や趣味について教えてください。

休日は大好きな祖母とゆっくり過ごしたり、気分転換にドライブがてら買い物に出かけたりすることが多いです。基本は次の出勤の為にしっかりと充電するようにしています。趣味はYouTubeを観たり、ガチャガチャや食品サンプルを集めることです。

ー介護の仕事を選んだ理由や動機は何ですか。

生まれた頃から祖父母と暮らしてきて、祖父が病気の後遺症で身体が不自由なのを見てきて、家族や人の役に立つ介護の仕事をしたかったことがきっかけです。お年寄りが大好きです。

ー最後に、読んでいただいている方に一言お願いします。

上牧デイサービスで14年勤務し、昨年に東大寺デイサービスに異動となり、所長として勤務して早1年が経ちました。異動したての頃はこれまで以上の責任と初めての事務仕事になかなか慣れず、不安とプレッシャーを感じることもありましたが、周りのお力をお借りして一歩ずつ前進することが出来ました。環境は変わりましたが、今まで培ってきた経験を活かしながら、地域の皆様に愛される親しみやすい東大寺デイサービスにしていきたいです！

河中所長ありがとうございました。

